

様式D（介護テクノロジー等モニター調査事業 計画概要書）

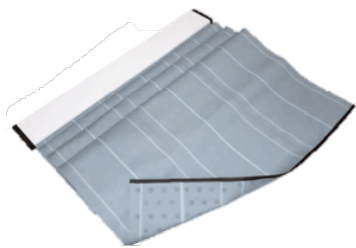
令和 7 年 7 月 16 日

介護テクノロジー等モニター調査事業 計画概要書

1. 申請者（企業）の概要等

企業名	沖電気工業株式会社		
担当者所属	クロスインダストリー事業推進センター		
担当者名	今泉 駿也		
担当者連絡先	住所	〒108-0023 東京都港区芝浦4-10-16 沖電気工業芝浦オフィス	
	電話	090-1561-4187	
	電子メールアドレス	Imaizumi232@oki.com	
主たる業種	製造業		
主要な製品	ATM、プリンター等		
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	☒ 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム ☒ 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ☒ 認知症対応型共同生活介護：グループホーム ☐ 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 ☐ 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 ☐ ショートステイ ☐ 障害者福祉施設 ☐ 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 ☐ その他：（ ）		
その他の希望			

2. 機器・システムの概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器等の名称 (仮称)	WatchOverSmart  
機器等の概要 (写真を添付すること)	<u>想定する使用者、使用場面</u> 想定する使用者：認知症患者、介護を必要とするご高齢者様、見守りが必要なご高齢者様 使用場面：主に夜間での少人数による介護時、夜間の巡視の際、日中の各居室のご利用者様の状態を確認する際

	<u>機能と使用方法、有用性</u> 機能と使用方法：布状のセンサーマットをマットレスの上に敷設し、PCなどの端末からモニタソフトで遠隔監視を行います。ご利用者様の「起き上がりの予兆」「長期不在」「バイタル（参考値）の取得」「過去のログデータ」を把握することが出来るシステムです。 有用性：離れた場所からでもご利用者様の状態をモニタリングすることが出来ます。また、ベッドからの抜け出し予兆を捉え怪我や事故を防ぐことが出来ます。
	<u>類似する機器等との相違</u> 布状のセンサーマットをマットレスの上に敷設するため、褥瘡防止用エアマットや布団などでも使用可能です。また、体までの距離が近いため、検知精度が非常に高く誤報や失報に悩むことはありません。
	<u>当該機器等と介護業務との関連性</u> 夜間の巡視等の業務を効率化することができ、空いた時間に事務作業等を行うことが出来ます。
現在の開発状況と課題	<u>機器等に関するリスクアセスメント（性能安全と利用安全の確保対策）</u> ※アセスメント結果を添付して下さい。 ・ACコードセット ⇒PSE準拠のAC/DCアダプタを使用 ・PICLIAベッドセンサー ⇒安全４法、技術基準適合証明、VCCIクラスBに準拠
	<u>社内や社外モニター調査の実績</u> ※実績ありの場合は、その結果を添付して下さい。 特になし
	<u>開発に関する当面の課題</u> ・WatchOverSmartの使用による夜間巡視業務の最適化の把握 ・レポート機能の活用による改善可能な業務の把握

3. モニター調査の概要

1. 調査のねらい	実際に施設様にご使用頂き、使ってみての感想や意見、課題・改善点等をヒアリングし、現場へのサポートや製品の改善に繋げるため
2. 調査概要	1) 調査対象：介護施設全般 2) 調査したい場面、場所：夜間の離床（抜け出し）、転倒転落による事故のリスクがある入居者様 3) 調査期間（日数）：１～３ヶ月 4) 機器の台数：１０～２０台ほど（施設様のご要望に応じ相談可能）

4. モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のP9～10を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。

注）5つの項目全てを行う必要はありません。（実施しない項目は「特になし」としてください。）

※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスをを行います。

1. 利用対象者の適用範囲に関する事 と	【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☐質問紙法 ☐その他： 【想定する調査方法】 ・特になし
2. 利用環境の条件に関する事	【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☐質問紙法 ☐その他： 【想定する調査方法】 ・特になし
3. 機器・システムの利用効果に関する事	【調査手法】 ☒観察法 ☒インタビュー法 ☐質問紙法 ☒その他：タイムスタディ法 【取得指標】 i 被介護者（取得必須指標、以下のうち1つ以上） ☒要介護度 ☐ADL ☐IADL ☐LSA ☐日常生活時間 ☒QOL ☐その他（ ） ii 介護者（取得必須指標、以下のうち1つ以上） ☐腰痛等の有無 ☒介護負担指標 ☒ストレス指標 ☐生体情報 ☐その他（ ） iii 介護サービス提供全体の流れ ☒プロセス全体の時間 ☐人員構成 ☐職務タイムスタディ法 ☐その他（ ） 【想定する調査方法】 ○観察法またはタイムスタディ法による定量的削減効果の把握 ⇒①通常の巡回業務工数を100とした場合、センサ使用に伴い巡回階数を減らすことでどれだけの工数を最適化できるか把握する ⇒②①により最適化できた場合にこれまでの配置人数を見直しても夜間業務が可能であるかを検証する ○インタビュー法による定性的効果の把握 ⇒職員様へのヒアリングによりその他実態を把握（転倒件数の変化、心的負担等）
4. 機器等の使い勝手に関する事	【調査手法】 ☐観察法 ☒インタビュー法 ☐質問紙法 ☐その他： 【想定する調査方法】 ○インタビュー法による定性的効果の把握 ⇒職員様へのインタビューにより、レポート機能の活用事例、介護記録への連携項目改善点等を把握する

5. 介護現場での利用の継続性に関すること	【調査手法】 ☐観察法 ☒インタビュー法 ☐質問紙法 ☐その他： 【想定する調査方法】 ○インタビュー法での利用継続性の把握 ⇒ご利用後、施設職員様、施設運営者様へ見守り機器の必要性をヒアリング
6. その他	本製品をご利用いただく場合、以下の環境が必要となります。 【環境条件】 ○センサーの電源（コンセント） ○インターネットに接続できるPC ○Wi-Fi（2.4GHz）環境 ※Wi-Fi（2.4GHz）環境やインターネットに接続できるPC等、必要環境が準備できない場合に関しましても弊社にて環境をご用意いたしますので、ご安心ください。 本製品使用による注意点 電動ベッドでご利用いただく場合は、電源ケーブルの余長を確認いただき、足りない場合には延長ケーブルをご利用ください。

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

会社概要



キーメッセージ

社会の大丈夫をつくっていく。

企業理念

OKIは「進取の精神」をもって、
情報社会の発展に寄与する商品を提供し、
世界の人々の快適で豊かな生活の実現に貢献する。

目指す姿

“モノづくり・コトづくり”を通して、
より安全で便利な社会のインフラを支える企業グループ

2024年4月1日 現在

商号	沖電気工業株式会社 (Oki Electric Industry Co., Ltd.)	
創業	1881年1月 (明治14年)	
設立	1949年11月1日 (昭和24年)	
資本金	44,000百万円	
売上高 (連結)	4,219億円	※2023年度 実績
従業員数	4,648名 (グループ連結 : 14,439名)	※2024年3月31日 現在
代表者	代表取締役社長執行役員 兼 最高経営責任者 森 孝廣	
本社所在地	東京都港区虎ノ門1-7-12	
子会社数	46社 (海外19社)	